

農福連携セミナー「地域協議会」

2025.3.6

農と福祉がつながって、日本を元気に！

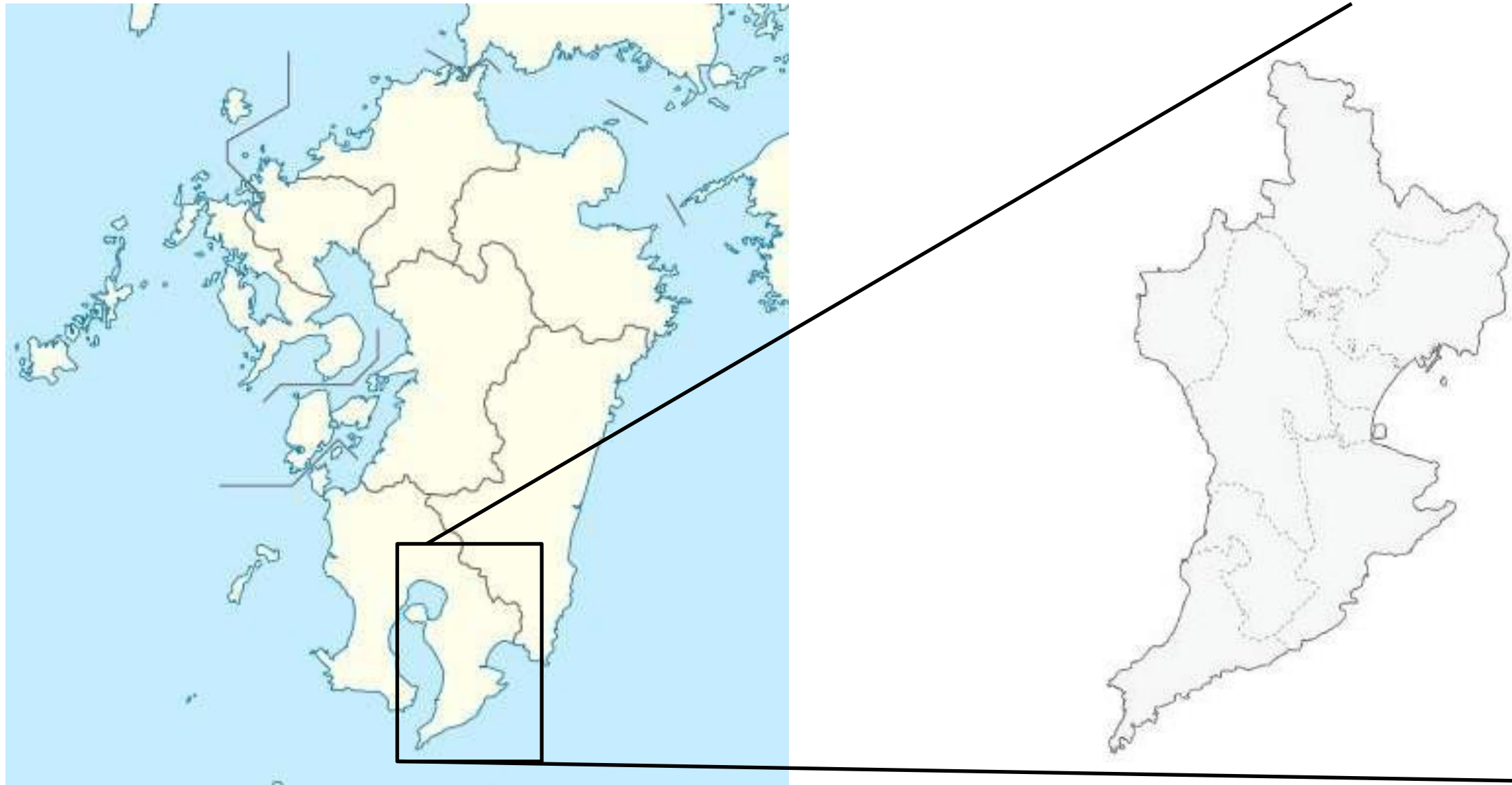


PROJECT

大隅半島ノウフクコンソーシアム

天野雄一郎

大隅半島ってどこ？



4 市：鹿屋市、垂水市、曾於市、志布志市、
5 町：曾於郡大崎町、肝属郡東串良町、肝付町、錦江町、南大隅町

NPO法人たがやすの活動：みんなの図書館「本と一筆」

一棚本棚オーナー制度

本を通してつながるきっかけづくり



NPO法人たがやす



NPO法人たがやすの活動：認知症カフェ

自己選択、自己決定

支援する/されるを超えた関係性



NPO法人たがやす

NPO法人たがやすの活動：錦江町ジュニアチャレンジ

錦江町の小学生と首都圏の高校生と一緒に
商店街の活性化に取り組む

交流を通じた学びと視野の拡大



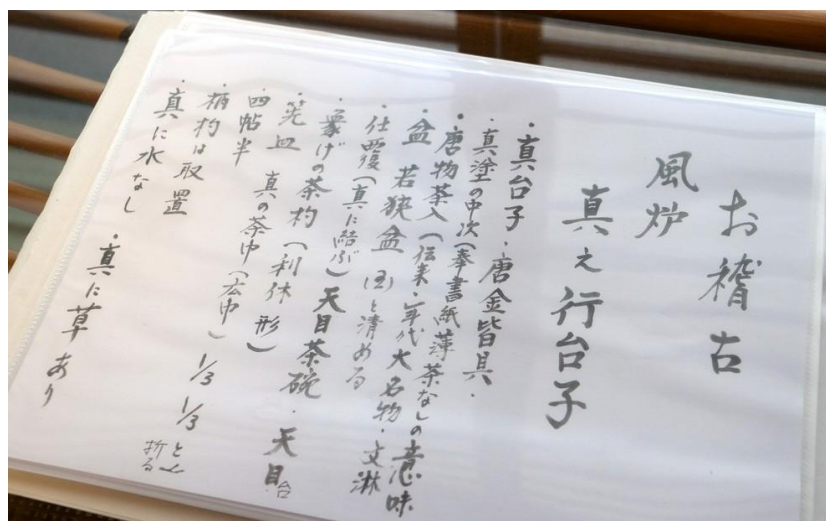
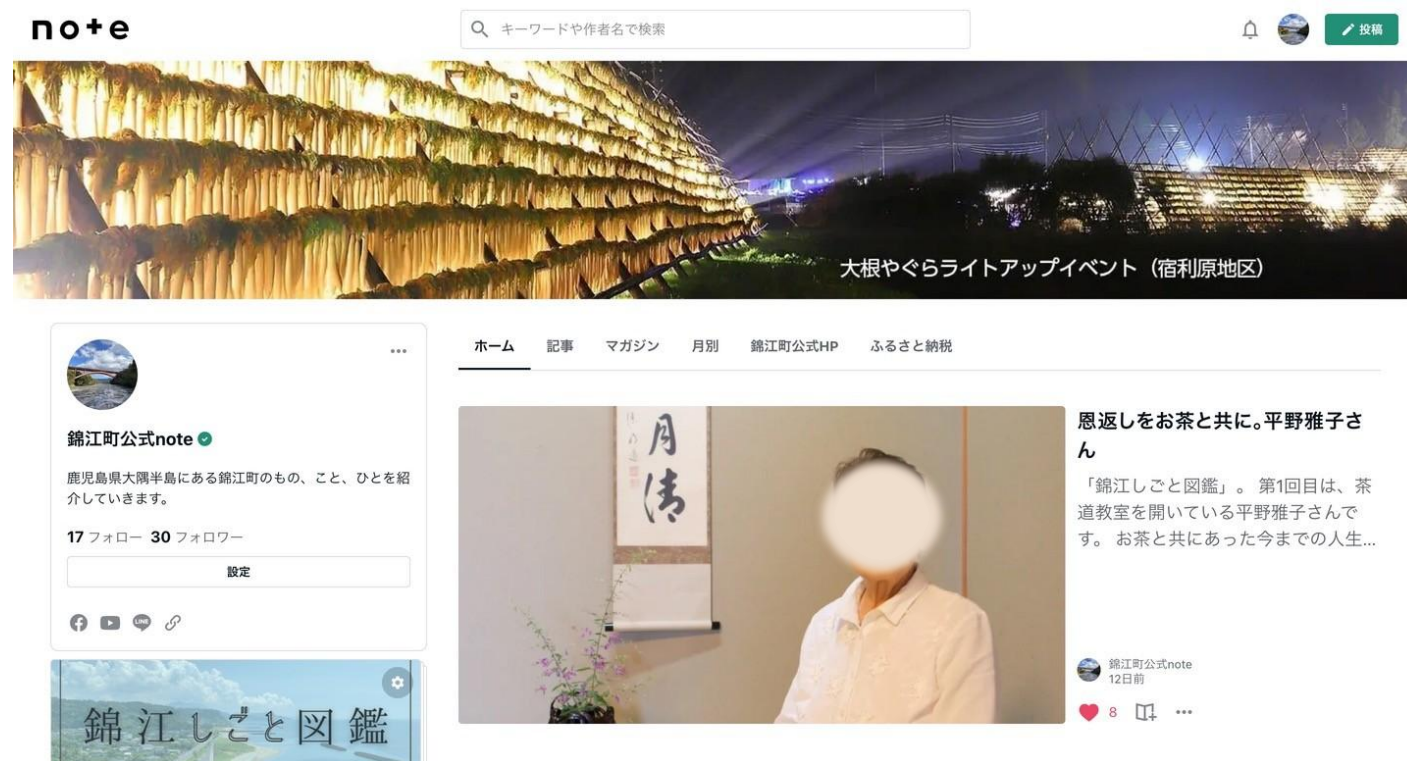
NPO法人たがやす



NPO法人たがやすの活動：錦江町公式note

「錦江しごと図鑑」

「しごと」を通じた人や暮らしの 魅力発信

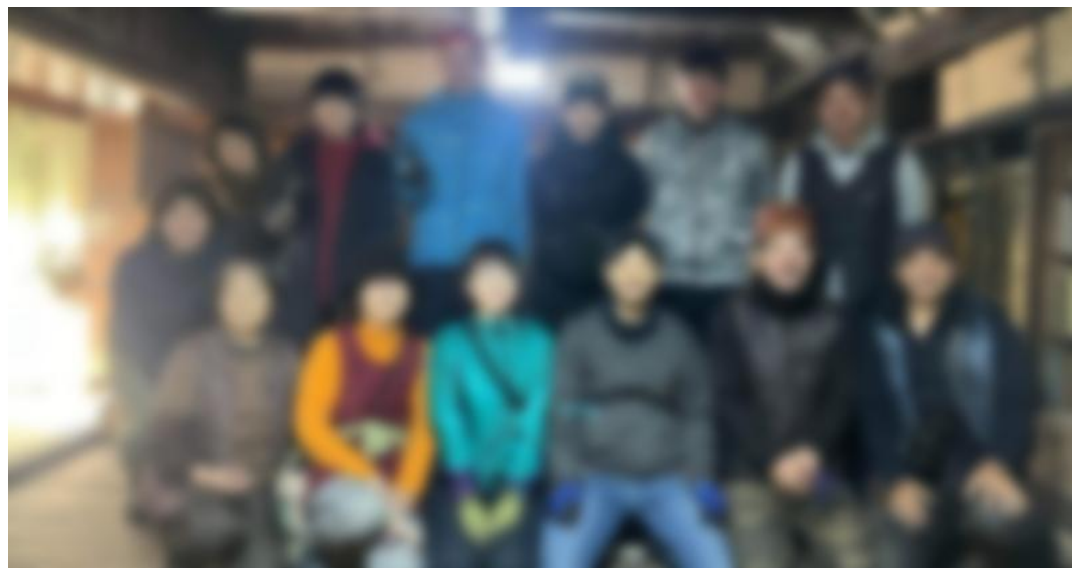
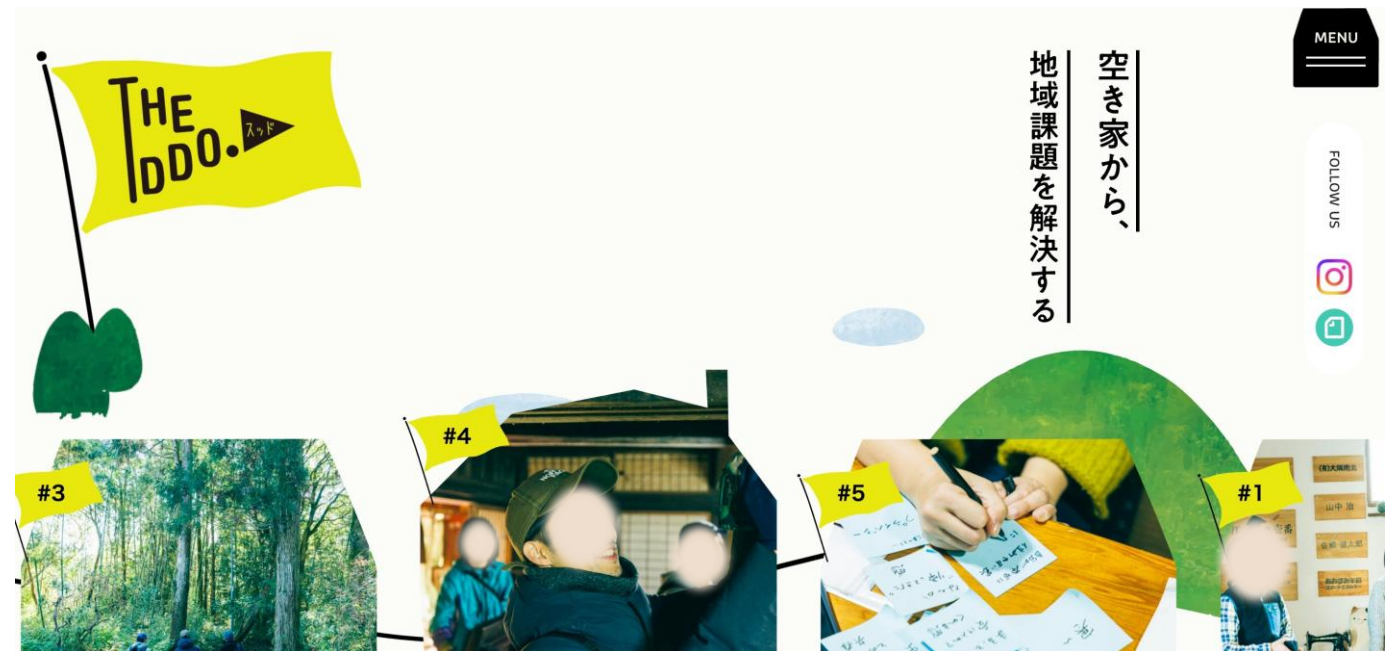


NPO法人たがやす



NPO法人たがやすの活動：THEDDO.

空き家から、
地域課題を解決する。



NPO法人たがやす

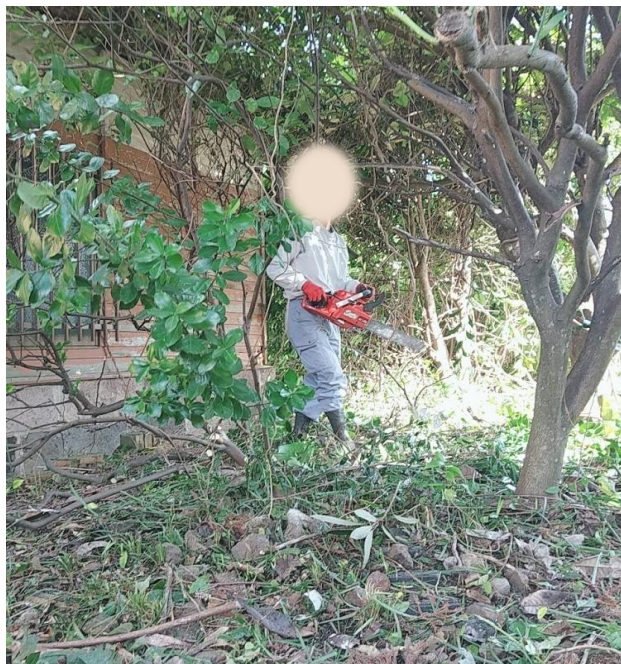


NPO法人たがやすの活動：ユニバーサル農園



「『〇〇すべき』が存在せず、また、完成を目的にせず、地域で暮らす多様な参加者が農場をつくるプロセスの中から生まれるコミュニケーションや、新たに発見されるであろう価値を観察しよう」

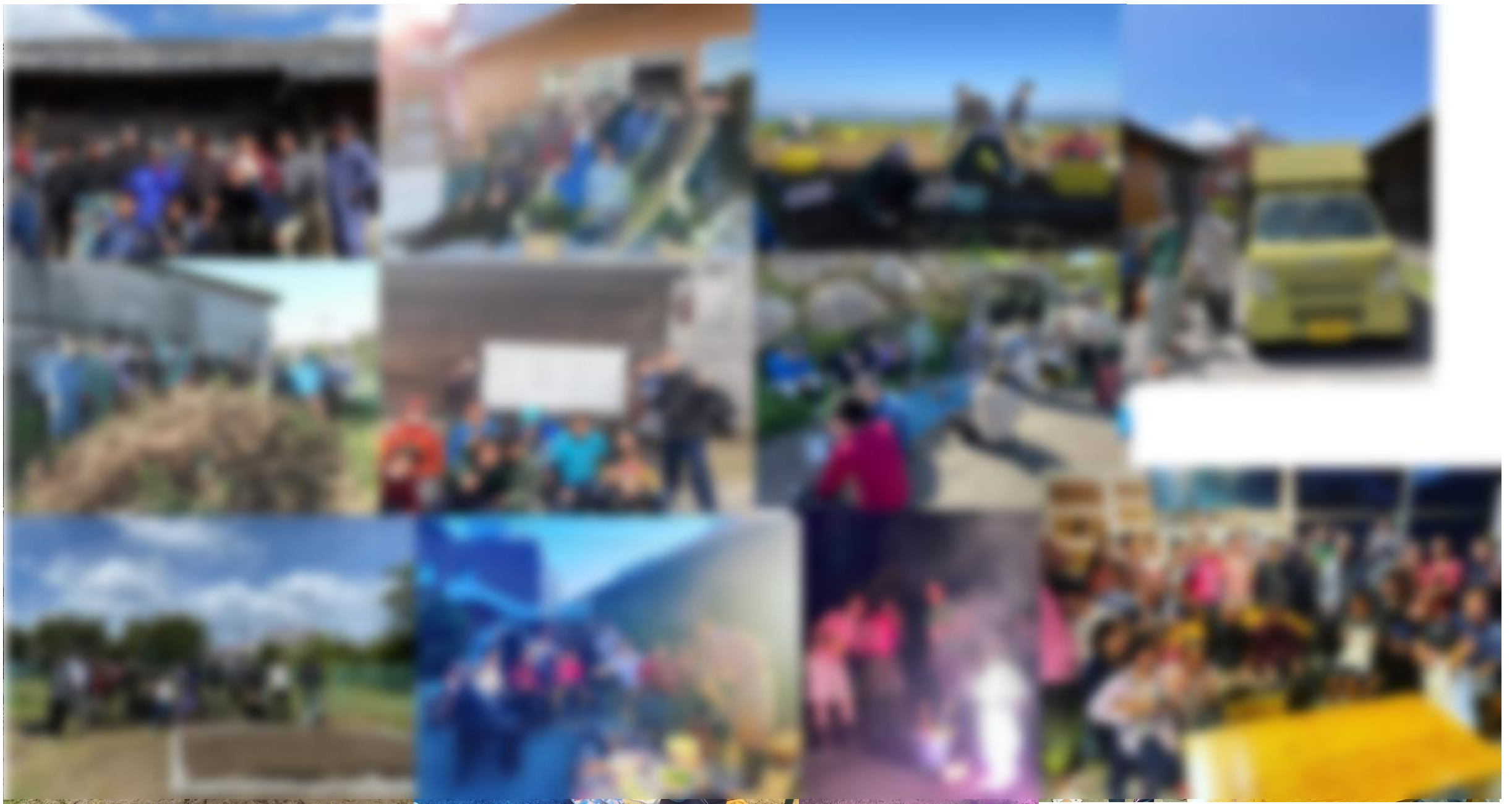
NPO法人たがやすの活動：ユニバーサル農園



NPO法人たがやす



NPO法人たがやすの活動：ユニバーサル農園



NPO法人たがやす



NPO法人たがやすの活動：ユニバーサル農園



NPO法人たがやす



NPO法人たがやすの活動：大隅半島ノウフクコンソーシアム

農と福の連携で、共に生きる。

大隅半島の実践者を繋ぐプラットフォーム



NPO法人たがやす



大隅半島における農福連携（設立前）

- ・ R元年から鹿屋市と県大隅地域振興局が地域の農福連携を支援しており、行政と取組主体との関係が構築されつつあった。
- ・ 大隅半島には障害福祉サービス事業所が46施設あり、1,333名の障がい者の方々を支援する施設があった。

※大隅地域振興局保健福祉環境部保健福祉課「令和4年5月1日時点の大隅地域の障害福祉サービス事業所一覧」より

- ・ 農福連携に取り組む事業者数は20件以上。（福祉側・農業側）
- ・ 約33%の福祉事業所が農福連携に関係しているが、まだまだ少なく、マッチングなどにおいて課題が山積されていた状況。
- ・ 県下でも農福連携の先駆事例は多いが、点的な取組み。

大隅半島ノウフクコンソーシアム（ONC）設立

令和3年5月13日

大隅半島ノウフクコンソーシアム設立

目的

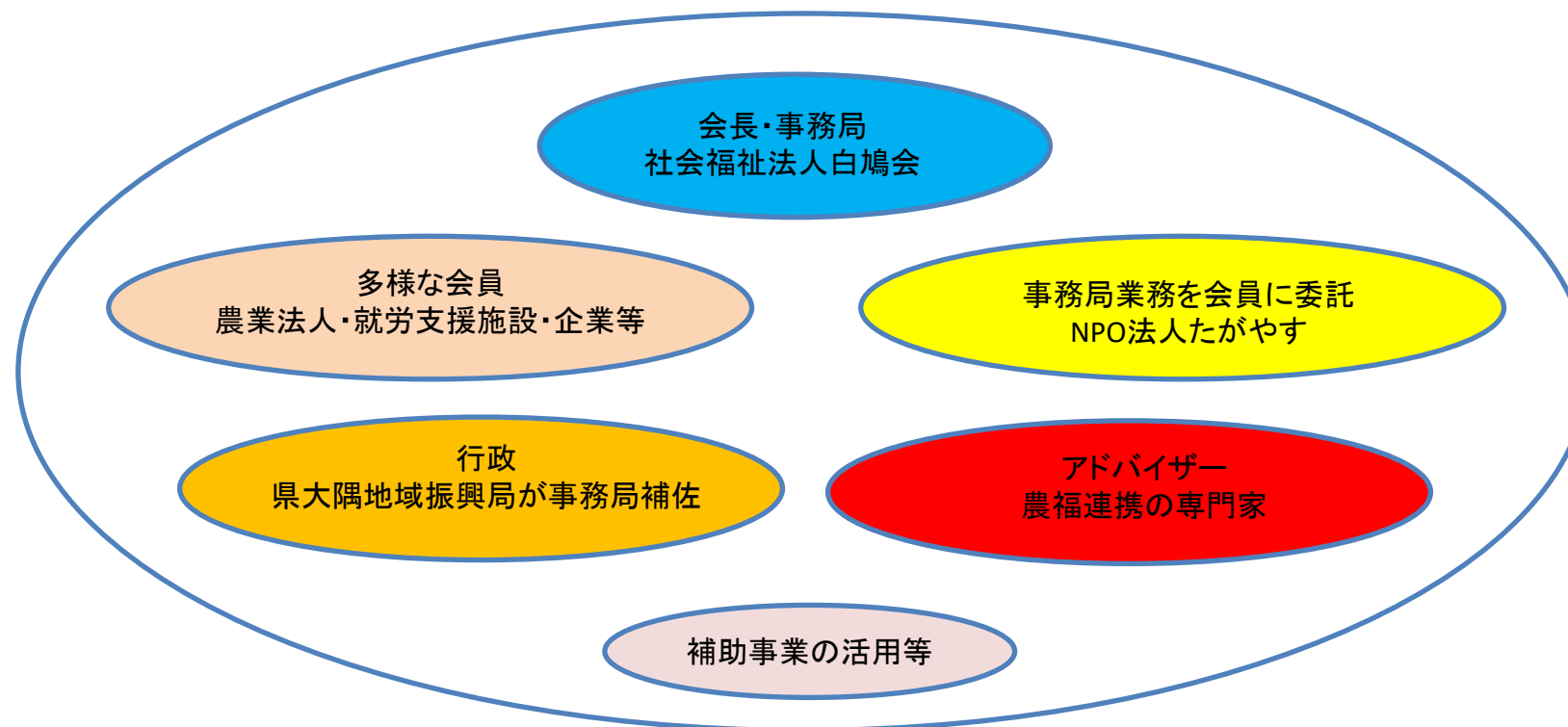
規約条文より

コンソーシアムは、農業サイドの労働力不足、福祉サイドの販売力強化や障がい者の低工賃という課題を解消しつつ、**農業のもつ多様な人材を生かす福祉力**が発揮できるよう、大隅地域で農福連携を実践している団体を結びつける**プラットフォーム**となる。また、農福連携を知らない、施設外就労に新たに取り組みたいという事業者**に農福連携を知るきっかけ作りやサポートの場を提供し、新たな仲間づくり、大隅地域全体の農業振興を図る。**



大隅半島ノウフクコンソーシアム設立へ

1. 地域で「農福連携」を実践している農業法人・福祉事業者、それらを支援している市町が参画する組織設立
→ 地域のプラットフォームへ
2. 組織活動費に県公募や国の補助事業を活用
3. 県大隅地域振興局がバックアップ



ONC設立時の会員

1	(福) 白鳩会	南大隅町
2	(株) オキス	鹿屋市
3	ライズ (株)	鹿屋市
4	(合) 農栄ファーム	鹿屋市
5	(一社) P S 支援機構	鹿屋市
6	(株) ひまわり農苑	鹿屋市
7	(特非) 悠和会	鹿屋市
8	(株) ジャパンピース	鹿屋市
9	(株) みかげ	鹿屋市
10	(株) サンフィールズ	鹿屋市
11	ワークプランニング (株)	鹿屋市
12	(一社) ナガノレーシング	東串良町
13	(株) 瑞ひかり	肝付町
14	(福) 愛生会	大崎町
15	ひふみよベースファーム大崎	大崎町

1	鹿屋市農林水産課
2	大崎町農林振興課
3	東串良町農林水産課
4	錦江町産業振興課
5	南大隅町経済課
6	大隅くらし・しごとサポートセンター
7	大隅地域振興局農林水産部

設立時

- ・ 農業法人 5 社
 - ・ 福祉事業所 7 法人
 - ・ 3 団体
 - ・ 6 地方公共団体
(うち、会員は 3 団体)
 - ・ アドバイザー 2 名
- でスタート

現在 4 年目：設立時19主体→63主体へ

大隅半島ノウフクコンソーシアム 会員名簿

	役職名	事業所名	代表者名	所在地	区分	加入年度
1	会長	(社福) 白鳩会	中村 隆一郎	南大隅町根占川北9466-8	福祉	R3入会
2	副会長	(株) オキス	岡本 孝志	鹿屋市下高隈町5454-11	農業	R3入会
3	理事	ライズ (株)	草葉 正司	鹿屋市東原町6874-4	農業、福祉	R3入会
4	理事	(合) 農栄ファーム ONC理事：板谷 薫	浅山 貴史	鹿屋市輝北町下百引113-2	農業	R3入会
5	理事	(株) ひまわり農苑 ONC理事：結城 康文	郷原 親盛	鹿屋市西原4-12-15	農業	R3入会
6	理事	(株) 今村製茶	今村 和也	錦江町神川2173-1	農業	R3入会
7	監事	(一社) パーソナルサービス支援機構	大倉 一真	鹿屋市西原2-18-33	福祉	R3入会
8	理事 兼 事務局長	(特非) たがやす ONC事務局長：天野 雄一郎	山田 みなみ	錦江町神川3306-4 旧神川中学校2階図書室	地域振興	R5入会
9		(有) サンフィールズ	久木田 敬一	鹿屋市東原町5934-45	農業	R3入会
10		(株) ジャパンピース	土橋 哲人	鹿屋市笠之原町5-58-2	福祉	R3入会
11		(有) みかげ	前原 文寛	鹿屋市西蔵川町576-1	福祉	R3入会
12		ワークプランニング (株)	井手 誠	鹿屋市川西町3989-5	人材紹介 人材派遣	R3入会
13		(社福) 敬心会 自立支援センター太陽の丘	桑山 靖子	鹿屋市今坂町12560-1	福祉	R4入会
14		JA鹿児島きもつき	中野 正治	鹿屋市白崎町1-1	農業	R5入会
15		(同) シスルナベース	浜洲 充哉	鹿屋市上野町5092-1	スマート 農業	R5入会
16		(特非) リトルオレンジズ	日野 尚子	鹿屋市寿8-10-4	福祉	R5入会
17		(株) ファーストオフィス	山下 裕亮	鹿屋市西原1丁目29-18	OA機器 販売	R5入会
18		(有) 三和ファーム	和田 彰	鹿屋市池園町2193	農業	R5入会
19		(有) 井之上電器	井之上 宏幸	鹿屋市北田町8-12	家電販売	R6入会
20		(特非) 窪田福祉会 笑いの園	窪田 伸一	鹿屋市古里町728-1	福祉	R6入会
21		Strawberry House彩	前田 彩花	鹿屋市笠之原12-7	農業	R6入会
22		(株) ケイシン 自立支援センターかやの郷	郷原 建樹	鹿屋市今坂町9979-4	福祉	R6入会
23		(株) DCT	下竹 重則	鹿屋市寿4-2-29	地域振興	予定
24		鹿屋福祉サービス (株)	岩下 拓郎	鹿屋市上野町4780-2	福祉	予定

25		(特非) グランシーハーツ	稲森 一郎	鹿屋市笠之原町3580-2	福祉	R6入会
26		(特非) 藤栄	瀬戸口 信	鹿屋市寿4-3034-24	福祉	予定
27		労働者共同組合労協センター事業団 大隅地域福祉事業所 ゆらおう	横峯 真由美	鹿屋市新生町20-5 オガワビル103号	福祉	予定
28		(株) 悠LIFE うさぎ工房遥	上木原 道代	鹿屋市西原1-33-4-2	福祉	予定
29		(特非) Lanka	大山 真司	鹿屋市北田町11132-1	福祉	予定
30		小濱農園	小濱 健一	曾於市大隅町中之内2970-11	農業	R5入会
31		(株) Cross	尾谷 一三	曾於市大隅町中之内7053-2	福祉	予定
32		(社福) 愛生会	新平 金道	曾於郡大崎町菱田3596	福祉	R3入会
33		(株) ひふみよベースファーム	諸木 大地	曾於郡大崎町菱田948-2	福祉	R3入会
34		はじまる合同会社	西崎 千鶴	曾於郡大崎町永吉3219	ECコンサルティング	R6入会
35		(株) 上鶴畜産	上鶴 広己	錦江町神川2992	畜産	R5入会
36		笹原農園	笹原 浩昭	錦江町馬場4327-3	農業	R6入会
37		鳥越農園	鳥越 秀一	錦江町城元1021	農業	R6入会
38		(株) テリーファーム	寺田 洋人	錦江町馬場283-3	農業	R6入会
39		駿河木材 (有)	大竹野 千里	南大隅町根占横別府4192	林業	R5入会
40		(株) 瑞ひかり	中村 悠喜	肝付町前田2612-2	農業	R3入会
41		(社福) 天上会	前田 智史	肝付町後田5501	福祉	R6入会
42		(株) 誠晃	星原 誠	鹿児島市小野町5066	農業、福祉	R5入会
43		(合) 情熱家	本村 修	薩摩川内市高江町656-1	福祉	予定
44		ここゆ農園	有村 啓太	霧島市満辺町有川2663	農業	R6入会
45		九州化学 (株)	宗 曉丹	南さつま市加世田宮原字甫石川2380-3	農業用ビニール リサイクル	R6入会
46		(株) リーフエッチ	田中 基次	大島郡龍郷町大勝578	福祉	R6入会
47		一般社団法人ノーマポート	高草 雄士	神奈川県横浜市中区桜木町2-2 港陽ビル4F	農福連携 コンサル	R6入会
48		(株) ウィズファーム	森下 博紀	長野県下伊那郡松川町上片桐2164	農業、福祉	R6入会
49		(一社) クロスオーバー	沖村 さやか	長野県長野市大字南長野西後町1597-1-4F	農福連携支援	R6入会

支援機関

50		鹿屋市農林商工部農政課		鹿屋市共栄町20-1	支援	R6入会
51		鹿屋市保健福祉部福祉政策課		鹿屋市共栄町20-1	支援	R6入会
52		垂水市		垂水市上町114	支援	予定
53		大崎町農林振興課		曾於郡大崎町假宿1029-1	支援	R5入会
54		大崎町保健福祉課		曾於郡大崎町假宿1029-1	支援	R5入会
55		東串良町農林水産課		肝属郡東串良町川西1543	支援	R5入会
56		東串良町福祉課		肝属郡東串良町川西1543	支援	R6入会
57		錦江町産業振興課		錦江町城元963	支援	R3入会
58		錦江町介護福祉課		錦江町城元963	支援	R5入会
59		南大隅町		南大隅町根占川北226	支援	R5再入会 町として入会
60		肝付町農業振興課		肝属郡肝付町新富98	支援	R5入会
61		大隅くらし・しごとサポートセンター		鹿屋市打馬2-16-6	支援	R3入会
62	事務局補佐	大隅地域振興局 農政普及課		鹿屋市打馬2-16-6	支援	R3入会
63		大隅地域振興局 保健福祉環境部地域保健福祉課		鹿屋市打馬2-16-6	支援	R5入会

アドバイザー

1	東海大学文理融合学部経営学科 教授	濱田 健司
2	千葉大学園芸学部 教授	吉田 行郷
3	(株)農都共生総合研究所 代表取締役	川辺 亮
4	元鹿屋市副市長 (農林水産省広報評価課課長補佐)	鈴木 健太
5	社会福祉法人ゆずりは会 理事	小淵 久徳
6	佐賀県農林産部農業経営課普及・担い手担当 農福連携コーディネーター	藤戸 小百合

会員事業所63主体

63主体(農業法人・農家13、福祉関係団体19、林業1、畜産1、JA1・農業・福祉どちらも運営3、企業など8、2団体、中間支援組織1、地方公共団体14主体、アドバイザー6名)※大隅半島外からの参画は7主体

ONCがやってきたこと等

①役員会

・定期的に開催し、組織運営や、大隅半島の抱える課題等を深く討議。毎回、多様な役員による様々な議論・提案がなされ組織運営の要となっている。役員会での提案がプロジェクトに昇華され、運営事業となることも。

→②小さいプロジェクトの実施→ONC商品開発(ノウフクスナック)

③農作業請負工賃案検討(現在は実施無し)

・大隅地域振興局が担当

④各種研修会

・アドバイザーによる先進事例講義、GAP研修会、ノウフクJAS研修会、課題共有WS、ブランディング研修、全国の実践者による講演、農家向け農福連携研修会、福祉事業所向け機械研修会(会員・当事者・振興局・新人職員が参加)、当事者登壇による会員外へのアプローチ

⑤なんぐう地区ジャガイモ農家への援農実証→契約へ(現在は実施無し)

⑥お試しノウフクの実施(→お試しノウフクを経て3社が会員に)

⑦ONCとしてマルシェやイベント等へ出店(錦江町・鹿屋市農業まつり・九州農福連携マルシェ(長崎県)・二子玉川マルシェ・岐阜見農業フェスティバル・)

⑧ノウフクJAS取得支援(3件取得)・ノウフクJASマニュアル作成

⑨ホームページ・SNS開設

⑩ノウフク非常食米「緊急救命72hおかゆ」・「ノウフクスナック」の販売

⑪県外先進事例調査・視察受入れによる地域間交流

京丸園(株)、(株)鈴生、埼玉福興(株)、(社福)ゆずりは会菜の花、パーソルサックスとみおか繭工房、(社福)青葉仁会、さんさん山城、(特非)縁活、兵庫県立淡路景観園芸学校、(公財)喝破道場、安芸市農福連携研究会、(株)和光ワールド・情熱家(薩摩川内市)

受入れ実績：長崎県庁、佐賀県庁、自然栽培パーティ、無門福祉会、農林水産省、安芸市農福連携研究会、熊本県農福連携協議会、日本財団、企業等

⑫会員同士のマッチング支援(作業確認・作業シート作成・委託契約支援)

⑬観光庁の事業を活用したフランスを対象国としたインバウンド事業(インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業：2023年度)

⑭農福連携チャレンジほ場設置業務(鹿児島県委託事業)

⑮ポストコロナ農業生産体制革新プログラム事業(2021年度)

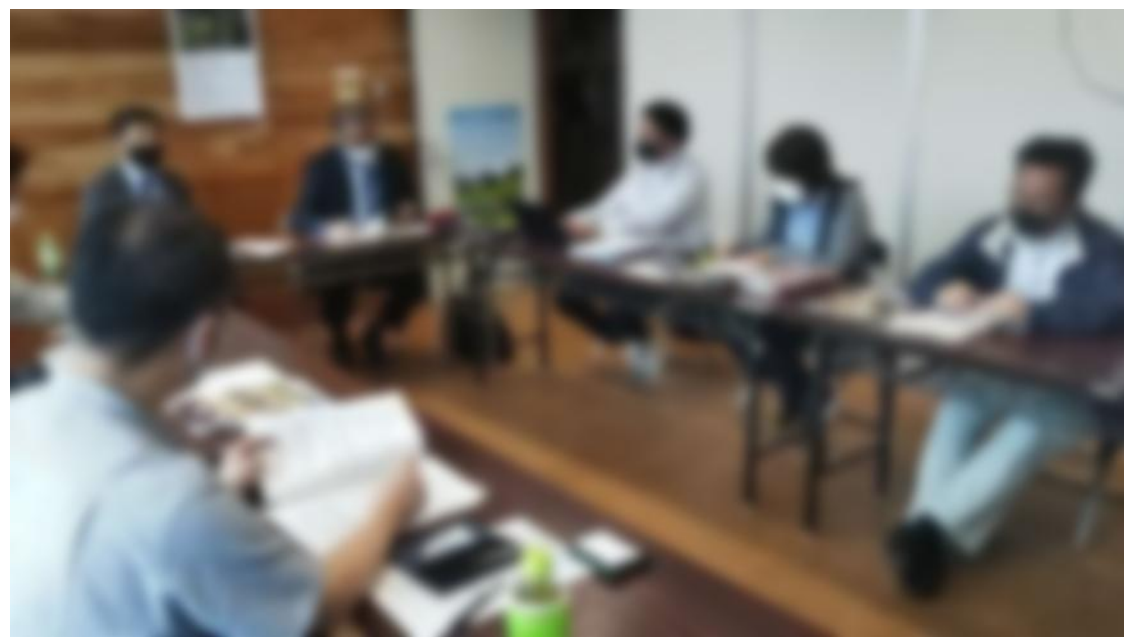
⑯農山漁村振興交付金中山間地農業ルネッサンス事業(2022年度)

⑰志を同じくする仲間づくり(来るもの選んで去るもの追わず・会員が会員を誘ってくれるように)

⑱副次的な効果(ビジネス・新たな施設外就労契約・農業法人と複数福祉事業所による生産体制の確立・福福連携・認定就労訓練事業による支援対象者の次のステップの受入れ)

18 ⑲ノウフク・アワード2022チャレンジ賞受賞

小さいを美味しく活かして未来へつなぐプロジェクト



・株式会社オキス（副会長）の岡本社長から役員会にて提案

年間25トンを廃棄する「子いも」を農福連携で価値づけることはできないか。規格外のじゃがいもを商品として出荷できないだろうか。

食品ロス対策 & 農福連携
「小さい」を美味しく活かして未来へつなぐプロジェクト
協賛店募集

好評につき6月中旬まで期間延長！

利用価値があるのに小さいだけで出荷先がなく、行き場を失った「小さい」たち。
みんなの力で、大切な大地の恵みを活かしましょう！

01 食品ロス減へ貢献
日本における食品ロスの現状は非常に厳しい状況です。このプロジェクトでは小さくて出荷先を失った「小さい」を活用することで事業系食品ロス対策に貢献します。

02 農福連携で雇用創出
より多くの方が農業分野で活躍しやすい場を提供します。農（自然、農林水産業）と福（人、福祉）の連携から就労や生きがいづくりの場を育てます。

03 地域の活性化
飲食店の皆様にオリジナルメニューの開発～お店での販売をお願いします。協賛店合同での「小さい茶（飯）」も計画中。地域の活性化へ向けた取り組みを行います。
※SNSなどの発信

04 消費促進と学び
公開されたお料理レシピでご家庭でも気軽に「小さい」を使ったお料理を楽しんでいただけます。家庭や学校で消費することで持続可能（サステナブル）な未来を考えるきっかけをつくれます。
※SNSなどの発信、学校給食への提案

プロジェクトの流れ
みんながHAPPY

収穫終了
ほ場（農地）連絡
小さい選別・出荷
精算額振込

販売
※配達先は鹿野市内の飲食店に限ります。
■商品詳細・購入要項
受付期間：2022年6月10日まで
※「店」じゃがいも「とよし」
・購入単位：1箱（10kg）
・購入金額：1,200円/箱（税別）
・お支払い：お振替（振込のみ）
・お支払い先：6月中旬まで

飲食店・消費者等

株式会社オキス

「小さい」を美味しく活かして未来へつなぐプロジェクト

【主催】大隅半島ノウフクコンソーシアム
ライズ株式会社、NPO法人悠和会、自立就労支援センター太陽の丘、株式会社オキス、NPO法人たがやす

【協力】飲食業生活衛生同業組合 鹿屋支部

■連絡先 株式会社オキス tel.0994-45-2508

この購入はこちらから

小さいを美味しく活かして未来へつなぐプロジェクト



- ・大型機械で収穫するじゃがいも



- ・規格外のものは機械から自動的に弾かれ廃棄→年間25トン！頭を悩ませていた、、、



- ・大隅半島ノウフクコンソーシアムと連携。



- ・施設側で障がい特性に配慮した作業選定、スケジュール調整をおこなう
(コンソ会員3事業所、約20名)



- ・収穫した小さいものは地元の飲食店・レストランに買い取ってもらい、売上金を障がい者の工賃に。



- ・店舗ごとに新メニュー開発し「じゃがいもフェア」をSNS等でシェア

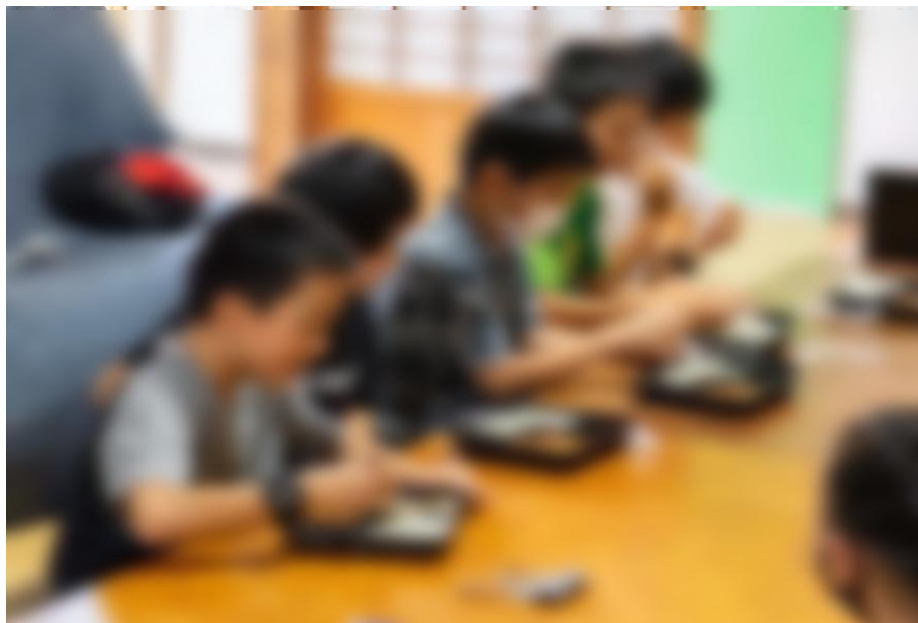


- ・都市部の企業からの問い合わせ。この取り組みを大きくできそうな兆し。



- ・コンソ内でつながりが生まれ、新たなビジネス創出を検討し始める(青唐辛子ノウフクなど)

小さいを美味しく活かして未来へつなぐプロジェクト



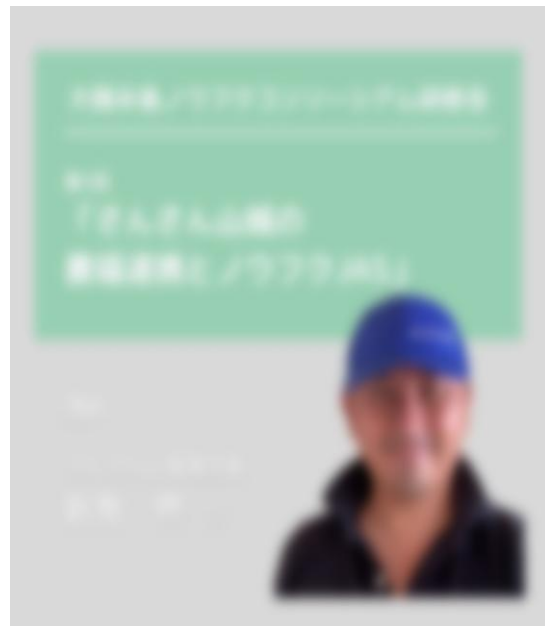
小さいを美味しく活かして未来へつなぐプロジェクト



NPO法人たがやす



全国の様々な実践者による講演と会員との交流



各種研修会(当事者参加型含む)



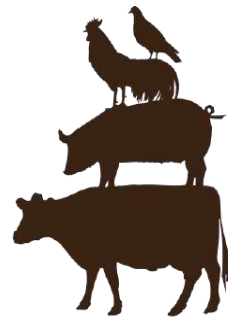
お試しノウフク



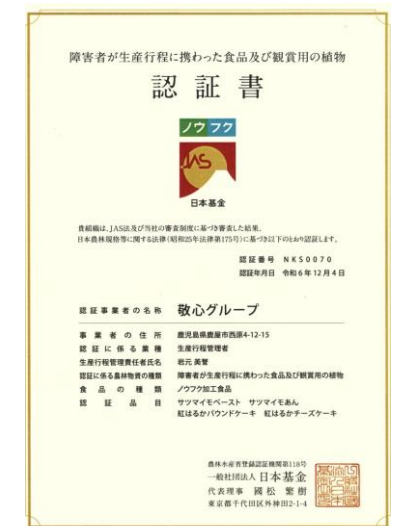
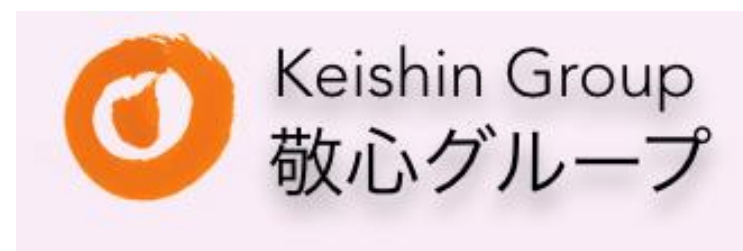
研修や全国との繋がりを通じて、 ONCから3事業所がノウフクJASを取得！



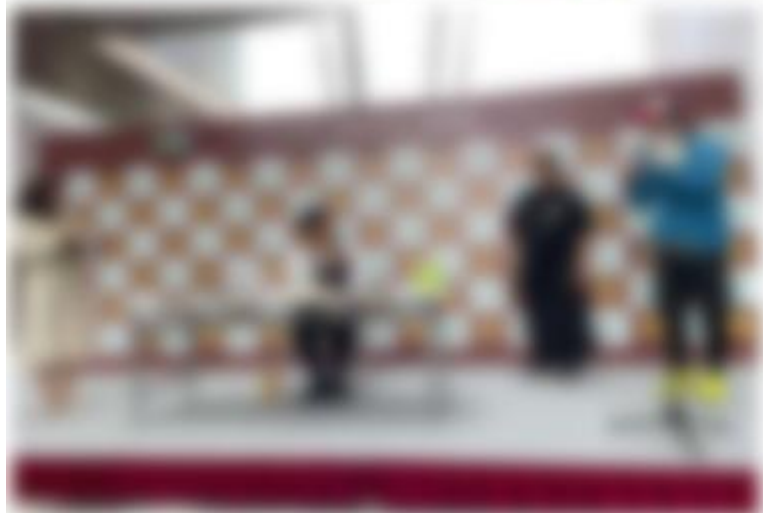
株式会社 今村製茶



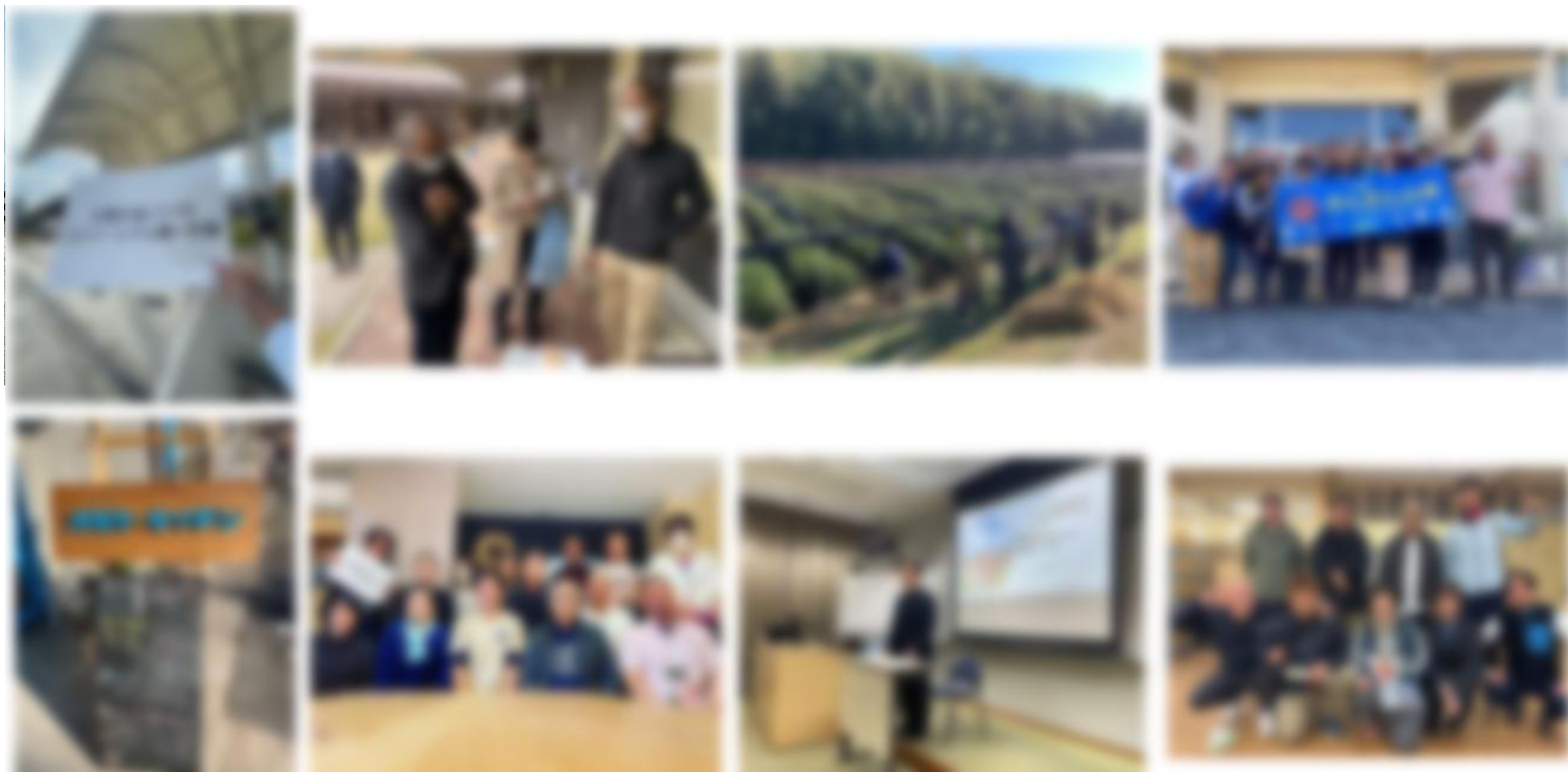
HANANOKI
FARM



全国規模・県単位・地元のお祭り単位でのマルシェや販売会に参加



先進地視察研修



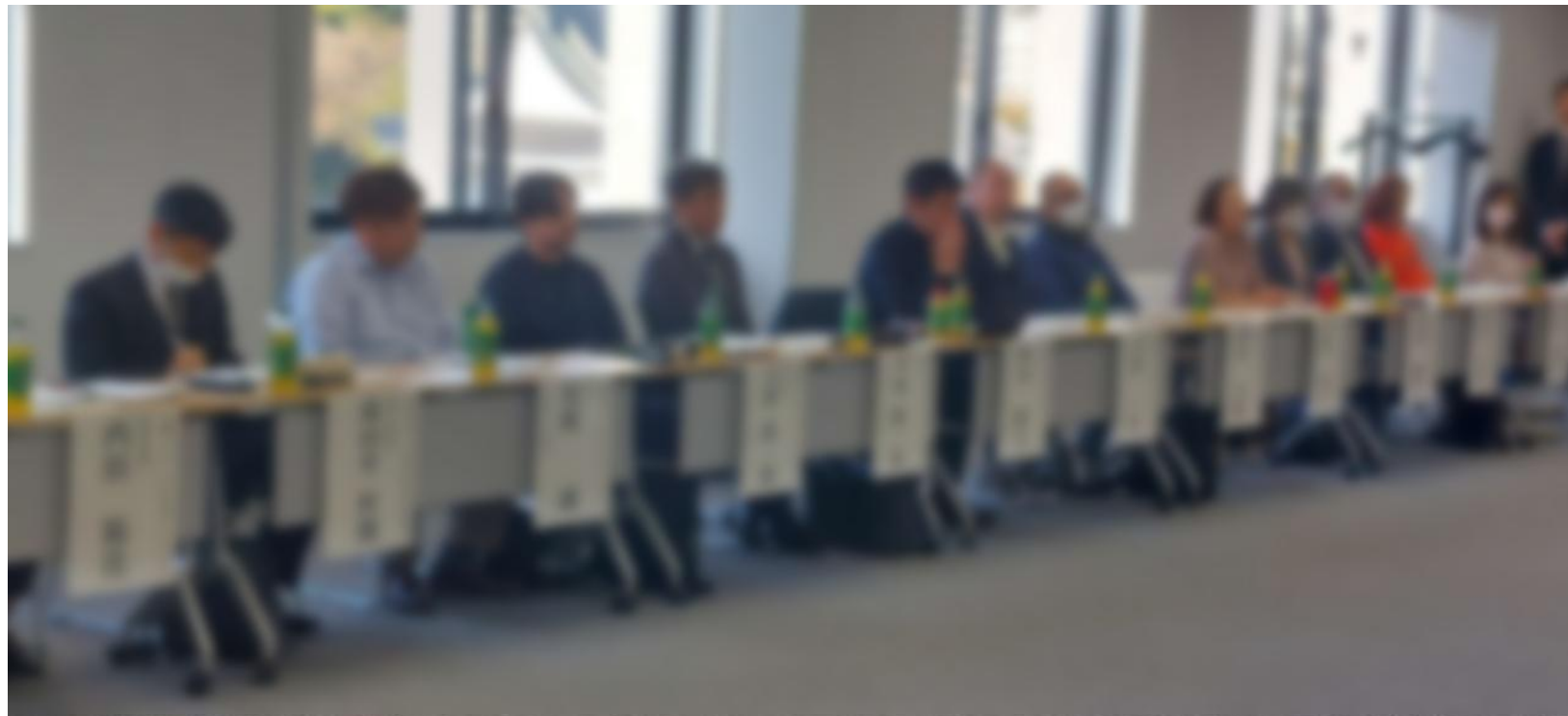
ノウフク・アワード2022「チャレンジ賞」受賞！



観光庁の事業を活用したインバウンド事業



触法障害者の受入れ等



全国の様々な実践者による視察交流



農業法人と複数福祉事業所による生産体制の確立



- ・ 調味料(ゆず胡椒)の大手販売会社へ原料供給をしている(株)オキス
- ・ 自社生産だけでは追いつかない、、、
- ・ 一方、「農地はあるが何を作ったら良いか分からない」・「農業技術がない」・「販路がない」と頭を悩ませている福祉事業所。
- ・ 大隅半島ノウフクコンソーシアムとして連携。
- ・ コンソ会員7事業所が自社圃場で生産を開始
→ **全てオキスが買取り**:「農地はあるが何を作ったら良いか分からない」「販路がない」を解消
→ **コンソ会員同士で栽培方法を教え合う**:「農業技術がない」を解消
→ 安心して参入できる
- ・ 原料供給なので、規格がゆるい(折れや曲がりもOK)
- ・ 空いている時間帯、事業所のペースで収穫できる。
- ・ 反収450(千)達成した事業所も

ノウフク非常食「緊急救命72hおかゆ」の販売



④多言語説明書
7か国語の説明書を付属。

⑤地域の人々の就労する機会の創出
鹿児島県内3つの福祉事業所に袋詰めを委託し、障害者の工賃向上に寄与。

⑥ノウフク JAS 商品・地域米
日本農林規格『ノウフク JAS 認証』を取得した米と、福祉事業所で就労する障害者の方々が作ったお米を使用。

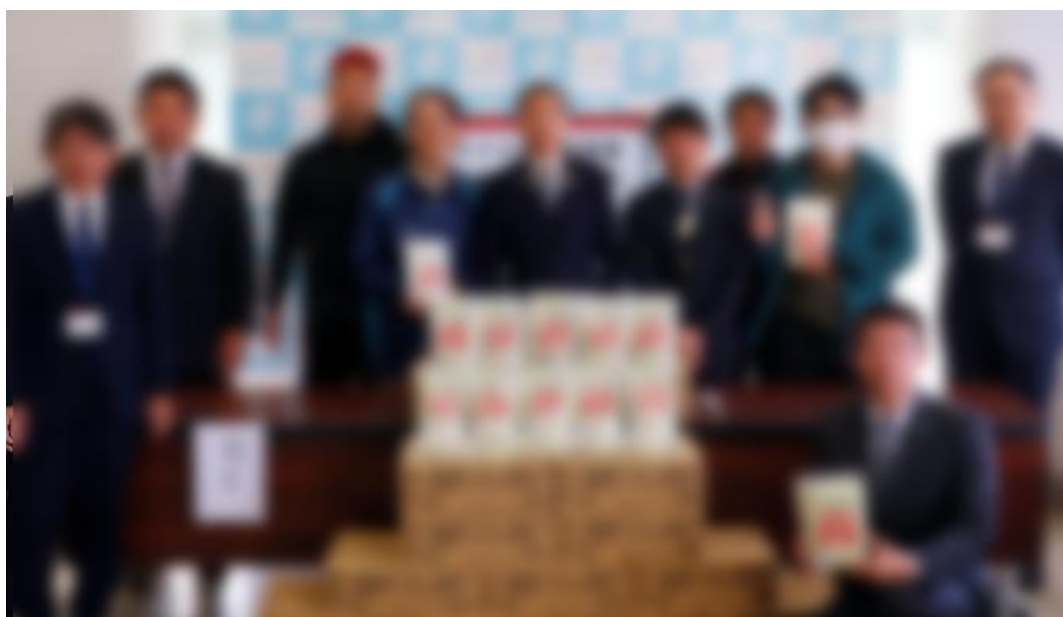
①調理が不要
調理なしで水分 354g を確保。

②幅広い方に対応
幅広い年齢層が対象で食べやすい。食物アレルギー 28 品目不使用で、ハラル認証もされている。

③肥料等に再利用
賞味期限後も、添加物不使用のため、廃棄時に肥料等に転用可能。

※おかゆ、塩、スプーン、多言語説明書が1セットに包装されています。

南日本新聞
2024/12/22 朝刊



農福連携の非常食購入

垂水市、県内初 福祉事業所の工賃向上目標

垂水市は、農福連携により生産した米を使った非常食「緊急救命72hおかゆ」480食分を、県で初めて導入し、災害時の食料確保へ、農福連携の認知度向上による福祉事業所の工賃向上を目指す。

おかゆに使った米の9割は鹿児島市の農業法人「まわり農産」で障害者が生産に関わった。残りは宮崎県産「大隅半島」産「フクノソウ」の加工米。加工米は、米と小麦を混ぜて「ハラル認証」を受けた米を製造していることで、年齢やアレルギーの有無、宗教にかかわらず障がい者が食べられやすくなるという。（日本のお米）

農福連携により作られた非常食のおかゆを備蓄用に購入し、記者会見を開いた尾脇雅弥垂水市長や農福連携に取り組む事業者ら一同市役所。垂水市が購入した農福連携により作られた非常食のおかゆ

16日に垂水市役所で記者会見があり、尾脇雅弥市長や関係者らが出席。尾脇市長は「こうして連携できることは意義深い。単なる食糧調達だけでなく、心と体の充実につながるおいしい非常食だと感じてほしい」と話した。

製造した「クワアール」東市に、障害者が生産工程に関わったことを証明する「ノウフクJAS」を取得している非常食のため、自治体で採用されているものは同製品のみのみ。内量400gのうち、350gが水分で、水道水で止まっても食事のみで一定量の水分を摂取できる。

米と小麦を混ぜて「ハラル認証」を受けた米を製造していることで、年齢やアレルギーの有無、宗教にかかわらず障がい者が食べられやすくなるという。（日本のお米）

ご清聴ありがとうございました。

